あなたと町政をむすぶ

第 51 号

あん





王寺町の義務教育学校開校までの経緯や現状について説明を受けました。

令和6年9月定例会

審議案件	·P 2
一般質問(7名の議員が一般質問を行いました)	·P 3∼9
委員会報告	·P10~11
議員派遣研修報告	·P11~12
議会のうごき、次回の定例会予定	·P12

令和6年9月定例会

9月3日から19日の17日間で開催しました

	議案	会議結果
報告第 1 号	専決処分の承認を求めること(令和6年度安堵町一般会計補正予算(補正第 3号))	満場一致承認
議案第1号	安堵町教育委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第2号	安堵町人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	満場一致適任
議案第3号	安堵町地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例の 制定	満場一致可決
議案第 4 号	安堵町国民健康保険条例の一部を改正する条例	満場一致可決
議案第5号	令和6年度安堵町一般会計補正予算(補正第4号)	満場一致可決
議案第6号	令和6年度安堵町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(補正第1号)	満場一致可決
議案第7号	令和6年度奈良県共同調達したパソコン等の購入契約の締結	満場一致可決
議案第8号	町道路線の廃止	満場一致可決
議案第 9 号	奈良県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	満場一致可決
議案第10号	奈良広域水質検査センター組合規約の変更	満場一致可決
議案第11号	奈良広域水質検査センター組合の解散	満場一致可決
議案第12号	奈良広域水質検査センター組合の解散に伴う財産処分	満場一致可決
議案第13号	奈良県広域水道企業団の設立に関する協議	満場一致可決
認定第 1 号	令和5年度安堵町一般会計歳入歳出決算の認定	満場一致認定
認定第2号	令和5年度安堵町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	満場一致認定
認定第3号	令和5年度安堵町介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定	満場一致認定
認定第 4 号	令和5年度安堵町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	満場一致認定
認定第5号	令和5年度安堵町水道事業会計決算の認定	満場一致認定
認定第6号	令和5年度安堵町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	満場一致認定
報告第2号	令和5年度決算に係る健全化判断比率報告書	報告
報告第 3 号	令和5年度決算に係る資金不足比率報告書	報告
議案第14号	【追加議案】安堵町福祉保健センター条例の一部を改正する条例	満場一致可決
議案第15号	【追加議案】安堵町ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例	満場一致可決
議案第16号	【追加議案】令和6年度安堵町一般会計補正予算(補正第5号)	満場一致可決

福井 保夫

職

採用

タ |

ンシップ生を募集

今年度、

五條市は

イン

験してもらい、

採用に結び

内の4の公共施設の保守点間 広陵町は、県内初の町

有給で役場の仕事を体

を図るため、 問 芝にしてみてはどうか 袁 児の足腰強化の促進 運動場を人工

安堵こども園 運動場の 芝化について

おり、 られる。

改修工事を行

ĹΪ

今

的

な取組みである。

五條

答

くりにも効果があると考え

園舎も老朽化して

みは、

職員採用における先

副

町

五條市(

 \mathcal{O}

取

組

てはどうか伺う。

は、

集団 住

として各

民生活部 がん検診

安堵

になり、

足腰強化・身体づ

化も併せて検討していく。

検討していく。

も必要となるため、

人工芝

進事例を参考にしながら、

後も維持管理に多額の費用

市 進

の状況

他の自治体の先



共施設 業務委託 について

料 の O) 無 か

歳以上を無料としていた市 問 御所市は5月より、 70

内の学生・赤十字奉仕団ボ つけていくものである。 してみてはどうか伺う。 優先 町 ば、 めた。 設包括管理業務委託」を始 に一括して委ねる「公共施 検や簡単な修繕 安堵町でも検討してみ 財政健全化に繋がれ を民間企業

した。安堵町の現状につい診者も自己負担金をゼロにのがん検診を60歳以上の受

て伺う。

じることで、

遊び方も変わ

ランティア学生等に、

遊び方がダイナミック

ŧ

住

民生活部

転

んで

痛くないことを身体で感

を検証 副 町 検討していく。 広陵町の効果



へ支払

っている。

生活保

護 関 É

自己

負

己負担分を個別の医療機 00円から5000円の

担無しで実施してい 受給者については、 診として各検診に

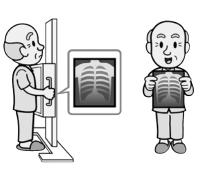
つき20

診時に徴収

個別がん検

500円の自己負担分を検 検診につき200円から1

よう、 をお願いする。 高齢者に優 近 隣の町と差の い支援 な



災害に強いまちづく

災害時のキッチンカー組合との協定 締結について



敬史 サササ

て温かい食事を提供される避難所にキッチンカーが来

大震災発災時にお

聞いて

いる。

奈良県で

も

害

る

市町が う。 時の協定を締結されてい キッチンカー組合との災 この件について見解を伺 あるようであ

ンカー組合との協定締結に42社となっている。キッチ定事業者数は8月末現在で ていない ついては現在のところ考え 定については、 生時に備 副 町 えた災害時 大規模災害発 安 堵 町 応 \mathcal{O} 援 協 協

願

いする。

5 検討していく。 近 隣の 情報も収 集 \cup な が

されてい 奈良県危機管理監から答弁 平時から取り組んでいくと お 議会の一 カー ースを登録して、 いてもあらかじめデータ 令和6年6月の奈良県 組合との官民連携を る。 般質問で奈良県に キッチ

組む必要 の災害応急対応の自主点 能登半島地震での内閣 ポー が から、 あると指摘され 今後取り 防

> 供に関する協定を締結されと災害時における物資の提 資の提供の協定の締結をおンカー組合との災害時の物 大変重要であると考えてい 方に安定的な食事の提供は ているとのことであ 五條市がキッチンカー組合 三宅町、田原本町、 避難所に避難されている 安堵町でも是非キッチ 磯 奈良市

ながら協定を結んでまい 単独での連携協定と区別 の方法があるので、 災害の場合には大きな支援 くるので、長期的な大規模 時には奈良県が協定を締結 ら長期化 い 答 たいと考えている しているところから支援が が、 現時点では考えてい 大規模災害になった ずる。 大規模災害 安堵町 な

安堵町防災士ネッ トワークの設立に

問 ク設立について6月 安 堵 町 防災士ネ ツ

これまでに北葛城郡上牧 城郡川西町 向だったが、 されようとした。 の 般質問 意 向 を

ネットワークを設立して 般質問では たい」と答弁した。 だけるよう呼び掛けて ただき公助に協力してい いう観点で積極的に防災 副町長 自 6 月議: 助 共助と 会の い \pm た

要が 町内の防災士は16名に対し いている。 ワークの登録者は80名と聞 士ネットワークの設立は必 当該総会において「防災 王寺町の防災士ネット な い」とのことだが

(士の資格を有する人材が これを比 こされ てから設立の検討 内の全大字から 較 しても少 数 防

示 副 れ 町 て 長 いも 組織づくりが に注力した上で、 き及んでい るとの結論に至ったと していただける自主防 治会に防災士の方々が 重 まずは、

防災士資

格

取

すべ

7

の得

活

災

催された安堵町自主防災組 改めてこの件につい ところが6月28日に開 副町長の意 **|** 向

る。 の見解を伺う。 とも異なる方針のようであ ワークに向けて尽力する意 は必要がない」との採決が 織連絡協議会総会において 防災士ネットワーク設立 私としては防災士ネッ

増 井

安

堵

町

防

災

 \pm

ネ

つは自治 ワ |

クを設

<u>17</u> に

する目的

 \mathcal{O}

考えている。

番

の目

的

ると考えてい の負担を軽減することで 会長や区長さん

とんどは自治会長や区長で自主防災組織の会長のほ ている。 たってもそのような組 が重要であ となって活動 活発になっていな にわたり忙しいため活動 あ できないと考えてい るまで待つというのは何 志のある防災士がリー 仕事が余 ^ 人数が少なくてもなっていないと考えり忙しいため活動が り、 していくこと りにも多岐 人数が増 ダ ĺ

その 他 の

農園に かしの木台農業公園を貸 有効活用することに

ることが

点では時

时期尚早で重要であ

聞



こういち **晃一** こんどう **近藤**

下について伺う

のか伺う。

職員の経験や学んできたこ

問

片や安堵町として派遣した 員には敬意を払いたいが、 員を派遣した。出向いた職 「穴水町」に対し2名の職

とはどのように生かされた

災し、 が予想される。この 集が極めて困難になること 定等を活用し対応したい。 知県幸田町との相互応援協 携し災害対応に当たる。 消防団や自主防災組織と連 あった。 1 町では職員の半数程度が被 情 安堵町受援計画及び愛 報が入らない状態で 副 さらに道路が寸断さ 町 安堵町も職員の参 派遣先の穴 ため、 ま 水 動

備えるとの回答であるが余 外部や他県の応援で災害に 団や自主防災組織と連携 報収集は難しいから、 害で職員の参集や情 消防 備えていただきたい。 近藤

はいかされたか被災地派遣の経験 ないか。 りにも外部に頼りすぎでは 時に何人の職員が参集でき

震度5以上の地震

能登半島地震の被災地

るか。

職 確認した時点では約半数の 答 員が参集する。 安全安心課長 以 前

ように考えるか。 しかない。 てからの事であり、 ンティアの安全が確保され は安堵町が自己賄でやる 外部からの応援はボラ その対応はどの 初動活

定先 考える。 合、 るかを細かく検討すべきと れを実行するために何をす は色々記述しているが、 後の課題として改善した 宿泊の問題や、 答 また、地域防災計画に 電源をどうするかを今 から供給なかった場 ⊞J 長 ボランティアの 電源供給協 そ

ことを実践し大規模災害に 被災地派遣で学んだ 答

動車に加え、プロパンガス

安全安心課長

E V 自



対応を講じる。

駆使して支援が来るま

で

電機6台を確 べ発電機フ 発電機4

保しこれらを

台、

力

セ

ット

术

台

ガソリン発

電力供給の手段は

来ない。また、人口の多いえば自動車を持込む事が出 考えるが如何か。 や県の支援が来るまでの対 にされる可能性が高い。 ように小規模行政は後回 地域が優先され、 震で道路が封鎖されてしま 応策を講じる必要があると によるとされているが、 への電力供給はEV自動 大規模災害時の避難 安堵町(玉 地 の 車所

か検討中であ

ラー 答 はソーラー発電システムを ていた。 ろに対し先行すると言われ 教授は支援は人の多いとこ 対策委員長の川田京都大学 るには少な 避難所や対策本部が機能す するという考えは如何 設置しライフラインの確保 - 発電を設置するかどう 副 合わせて17台になるが 町 主だった避難所に 長 り 蓄電式のソー 奈良県防災 が。

備えて頂きたい るが、 め早急に設置して災害時 近藤 町民の安全安心の 検討中という事であ た



持ち込みゴミ集積所の 今後の設置予定について

を今後

検討する。

してのルールや手数料

等

持ち込みごみ受け入れ

に



もり た 森田 DSやす **裕康**

て、 について伺う。 設置されるが、

リレーセ

ンター

・ に 付

随

L

ま

ほろば環境衛生組

の受付

は、

野

持ち込みゴミ集積所が

ながる。

今後の

予定

堵町廃 を併設する。 運 予定となって 令 運 搬中 年 和 フ 搬中継施設の完成時期は 10月には、 住民生活部長 継 棄物等管理事務 年9月の見込み 施設の西側に いる。 本稼働する 廃棄物 廃 棄 安安 で、 所 物

問

いては、 管理事務 所の業務 の内容に

も含まれてい 持 粗大ごみ受付 ち込みごみ受 指定ごみ袋関 る。 付 係

けは、 現すると、 集だった。 ての試みで、 森田 クエ 安堵町にはなく初め 持ち込みゴミの受付 持ち込みゴミが実 減になると期待 民及び担当職 スト方式での収 植木ゴミ、 持ち込むことに また粗大ごみ 員の

> ている。 定及び施 を参考に、 子ども駅伝 早急. の稼働を期待し の方

> > \mathcal{O}

基

本

策につい

う。 招き、 伝が開催される。 とが必要で、 めには、 飛躍にもつながる。 もにも自信がつき、 昨年度は、 よい結果がでると子ど 試合のために練習をし 奈良県市町村子ども駅 令和7年3月8日 走力を向上させるこ 専門的なコーチを 指導方策を伺 総合33位だ そのた 今後の \pm

できた。 と呼び掛けてチームを構成 子ども駅伝 6名の応募がなかった。 を する児童が、 当初駅伝チームを組む 教 育 伝に 練習には、 次 参加 長 緒に出よう」 同級生や友 募 昨 集の段階 年 2名の 度 は 参

)ゼッケンを背負って頑

ごみの不法投棄防止 近隣の 焼 同様の施設 な規則の制 き の にもつ 防 意欲の向上に努め、 会を設け、子ども達の関心 4 走ることを基礎から学ぶ機 催する。 を受けた。 を招 . 練習· の 調聘し、 なコー 運動

> ていきたいということは と安堵町の名の中でPR

問 は少なくはないか。 円である。 必要で、 導できるよう依頼したい。 して指導してもらうことが 専門的なコーチに継続 駅伝の予算が3万 コーチを招くに

ても、 い く。 いるの は、 だけの努力はする。 算組みができるか、 が出るかは微妙である。 を受けたからすぐに結果 教育長 友達同士で、 様々な教室を予定して 町 併用し で、 専門的な講師につい て出場 それを活用して 参加者が少な ていきたい。 ただ講師に指 チー できる 本年度 ムを 予

ニアランニング教室」 会にも参加 陸上競技の専門講 本年11月に「ジュ を受け、 チにより合計 して指導 県の を開

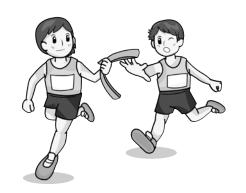
> 化 \Box しようとのことか ーチを招 森田議員は、 しっ より か 強

以上は である。 感する。 たいと思う気持ちでの 出る以上は ことが大事である。 には経験者に教えてもらう 森田 やる以上は、 勝ちたいと思う。 一つでも勝ちた 強 化が目的で、 一つでも勝たせ 強くなりた 試合に 質問 それ い ゃ

会出場に向けて継続的に指

駅伝大

互いに、 方に携わっているの 議長 私 要望をしましょう。 石もスポ · ツ 協 で、 会 お



目標があっ

て実施し、 教育的

遠

定は

な

阪万博へ子どもた 2025関西 する問題について ちを動員. しようと •

つ

7

い

な

い لے

思

わ

1

内容も大事だが安全性

0

も当然必要に

なる。

どうなっているか。 集団での参加は慎重になる きではないかと考えるが、 の見解は。 からも不安の声がある。 事故が起こるなど、 万博会場の夢洲はガス爆 の社 奈良県内での 会見学・遠足等、 が状況は 保護

子ども招待事業に係る意向 9月10日のため全体集約 5 奈良県教育委員会事務 教育次長 が行われたが、 大阪・ 8月16日 関西 万博 期限



うえばやし **上林**

術や世界各国の多様な文化書だけでは学べない先端技2025年万博は、教科 月に と期待されている。 に触れることができ有意義 ついて公表されてい 置し測定管理され安全性に ためガス抜き管を随所に設 滞留するガスを放散させる 博協会の情報では、 を与えることとなっ 破損する事故 スに引火して一 2 つ 溶接 作業中にメタンガ 目については、 があ 部の の建物が る。 地中に 不安 万 3

の取りに 地震などの自然災害が多発 中症の危険性や南海トラフ られている。 をどうするのか多くの問題 する可能性がある中で避難 PCB等危険な物質が埋め 終処分場でダイオキシンや ついて反対ではない。 会場の夢洲はゴミの最 私は純粋に万博開催 県のアンケートへ について伺う。 学校の社会見 猛暑の夏、 しか に

> 子どもに寄りそっ 学童保育室 クラブ)の安全で た運営につい (育成

的環境改善に関する なっているか。 を全会一致で可 大ケガをしたため、「 請け負う広陵町では子供が いと声がある。 に行っても気づいてくれな 変わってしまい子供を迎え た。保護者から先生が全員 委託事業者を公募し変更 学童 何故、委託しているのか。 安堵町: 保 育の はこの4月から 現 決した。 同事業者が 状はどう 請 抜 願 本

が 導 は 員等の 難しかった。 門的 住民生活部長 人材の安定的確保 な知識を持った指 ノウハウを 直営で

も含めて学校と連携してま アンケートではないと認 きなさいという意味 ご指摘の情報 強制 担 ことができたと考える。 はそのような問題は発生し をおかけしている。 陵町でのケガ事案でご心配 もった民間 など内容の 事業者に 長保 向 育、 上を図る 本町で 土曜

広

識

している。

いりたい。

的

に行

持った指導員のみで運営 がら運営してまいりたい。 ているのか。 現在、 専門的な知識を

問

ていないが、

注意を払い

で運営している。 補助員2名配置し合計6名 資格を持った指導員1名と 2クラスあり各教室に

補助員はアルバイトか。

答 きていない。 いう雇用形態までは把握で アルバイトかどうかと

してい の うにかか 捕されるという事案も発生 に相談があり、 被害児童の保護者から警察 県内の他 わりを深めてい 町としてどの の自治な 指導員が逮 体では

い。換できる場を考えている。 事業者との間で情報交 きた

> エアコン設置につい中学校体育館の つ **0**

を設置すべきと考える。 症予防の観点からもエアコン 受け入れることとなる。 避難所となり多くの被災者を 災害時、 小 中学校は指定

小りる。 約40 人員合計はそれを上回 れている。 より想定される罹 災計 考える。 コン設置 している指定避難所 中学校 曲 副 一 の 中 そのため、 00人を超えるとさ 町 \mathcal{O} の 体育 エアコンを完備 で、 必 の、巨大地震に安堵町地域防 要性 館 今すぐに は 災者数は へのエア 次の収容 低 って

設 必 どのように収容するのか具体 て考えていただきたい 性を持って進めていただきた 上林 置 要な施設 学校体育館の活用も併 平常時の活用につい 現 する考え方もあるので 4000人の避難者を 場と相談 に必要な設備を

検討してまいりたい。

カルチャーセンターの 駐車場拡大を要望

駐車場不足になる緊急避難時は更に

緊

急避

難

時の対応施設

水害が発生し

カルチャーセンター

が



^{まさる} 勝 おなだ松田

る。 る。どのような解決策を考 避難時には全く役に立たな 指定されていることから、 は 駐車スペースとなってい 駐 また、 車 種イベント実施時に ・場不足となってい 緊急避難場所に

要がある。 常にトー

カルチャーセン

ĺ

は安堵町の文化度を示

約30台の駐車スペ スでは狭すぎる

センター

あるいは福

祉保

答

町長

この

力

ル

チャ

健センターについては、

非

タル

的

に考える必

えているのか。

スペ いる。 意見は受けていない。 る要望 き駐車台数の 1 ベントの際 ースも利用 教育次長 現在、 や不便さを感じる御 駐車 確保に努めて は、 していただ 各種事業や -場に関す 職員 5.駐車

るのか メートル制限になどの道路が30キロ

定するのか。 ル 問 制限道路をどのように設 町として30キロメート

なっている。 を01キロから30キロまで引 月から生活道路 き下げる道路 答 、ーラインの無い5.メート閣議決定された。セン 未満の狭い道路が対象と 事業部長 交通法の改正 の法 令和 定速度 8年 9

ことが考えられる。

先ほど

各種イベントの開催に加

緊急避難時の対応に

くなり、 た時は、 なっている。

駐車場に集中する 車による移動が多

す大きな指標でもあること から検討していくことも必

いて再度考え方を伺う。

思っているので、 討させていただきたいと思 に考えていく必要があると 題等々あるが、 財政的な問題、 **|** 時期 まずは検 タル 0

う。

要かと思う。 的問



路が制限速度30キ

町としての対策・周知方法は

るものと理解している。 な Ĭ, 町として設定するのでは 警察からの通達によ

どのように 住民周知の方法は

るので、 通達や指示があると思われ 問 早めに丁寧に説明を 今後警察からいろん 住民周知について



管理者が作る注意喚起を促 箇所での対応となる。 会が作る規制の標識、 ついては今後早めに それぞれの 例えば公安委員 箇所、 住民 道路

つとむ **勉**

_{あさ}の **淺野**

場所づくり」について に対して「安心して遊べ

前述のアンケート調査

安心・ くりへの対策につ 安全の町づ

所を伺う。 検が町内各地域で実施され 教育委員会に提出される。 その集約と最近の改善簡 1 毎年通学路の安全点

構成団体で推進会議を設置 全プログラム」に基づき、 同点検は「安堵町通学路安 実施している。 教育次長 交通安全・ 行政関係課・ 通学路の合 防犯等の 教育委

意喚 改善箇所については、 道路の標記、 起 また横断歩道上に溜 の ための)看板の 横断帯の 設 注

> 施。 通学路を変更した。 全に登下校ができるように を軽量パネル材に変更。 ま る 西安堵地区では更に安 飽波神社のブロック塀 雨 水 の 排 水 改 良 を ま 実

ども子育てに関するアン に安心安全にしていく に70%と上位を占めた。 心して遊べる場所づくり_ 回答には「子どもだけで安 公園や歩道の整備」 町内の各部署の具体策を 子ども達の生活圏をさら ト調査』が実施された。 順次伺う。 過日4年ぶりに が共

> 部分に、 祉の両機能を持つこどもの の成果もあげてきた。さら も支援事業を展開して一定 子育て相談等ができる子ど 年3月、こども園の2階に 遊び広場を今秋の開館に向 に福祉保健センターの1階 「子育て広場あ 親子で交流し 住民生活部 母子保健・ かり」を開 な 児童福 平成 がら、

職員配置 単の運 用 ば ?

けて整備中である。

有資格者を配属する。 子ども家庭推進室課長

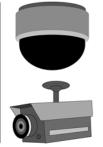
広報・啓発願う。 新たな子育て支援 \mathcal{O}



再度増設を検討願い あると思われる。 カメラには死角がある所も 況調査をしましたが、 として犯罪抑止力の観点で の追跡録 過 見守りカメラ路線 \exists 画確認の 個 人で設置状 犯罪後等 ためと、 防犯

町内の防犯カメラの設

設置計画を策定。 度から令和2年度までに10 罪の防止及び抑止を目的 施設にカメラを設置した。 て役場をはじめとする公共 箇所に設置完了済み。 副町長 内 平 成 30 \mathcal{O} 街 併せ 年





域の公園の安全対

は?

協議しながら対応している。 治会にお願 施 専門業者が遊具の点検を実 修を実施。 公園 筃 所の公園があ 事 がフ箇 業部 問題箇所は早期の改 草刈は、 いし、 る。 その 内には 問題点は 近隣自 他に

策は? 通学道路の交通安全対

満の道路は、道路交通法のンターラインのない.5m未 歩行者 走行に 改正により法定速度は30 令 和8 への安全性も向上 変更される。 年9月より、 今後、 km

町内の空き家対策は?

が制定され、 家の調査依頼をした。 「空き家対策特別 副 長 区長会に空き 平 成 措置 26 年に 法

等に努 連携をお願いする。 等の管理は所有者 安全安心にかかわる廃 かていきたく 行政各部署の の連絡 、思う。 更なる

委員会報告

遊水地底面利活用特別委員会

近藤 晃

報告概要

7月5日、 特別委員会を開

状態となる。 は更地としてグランドのような で流入するものの、 安堵町の内水はもっと多い頻度 あろうという事である。 年に1度くらいの頻度になるで \mathcal{O} 川河川事務所の説明では 水地事業」が進んでいる。 ることを目的に「大和川 する岡崎川の内水氾濫を解消す)水が貯水池に流入するのは30 大和川の治水と大和川 年間の多く 大和川 淫田遊 に流 また、 大和

な判断が出来るように議会とし を事前に検討・評価し、 断するに際し必要な知識や事例 なされた場合、 としても検討委員会から提案が 用検討委員会」を立ち上げて検 利用するため、 討を重ねているが、 安堵町ではその底地を有効に 「遊水地底面利活 提案の是非を判 安堵町議会

> 員会」 ての 「遊水地底面利活用特別委 を立ち上げ検討に入った。

般会計決算審査特別委員会

委員長 森田 裕康

らて 一般会計歳入歳出決算の認定につ 認定第1号 令和5年度安堵町

(全会一致認定)

〇一般会計歳入決算の主なもの

万 円 民税が他市町村から安堵町 正したことによる。 町税全体では、 (25· 9 %) 増加。 1億8876 法人住 12

〇一般会計歳出決算の主なもの

4 増等により412万円 % 人件費は、 の増加となった。 人事院勧告による 0

万 円 のの、 事業用地の購入等により728 ン接種事業や各種選挙執行経費 (参議院選挙等) 物件費は、 廃棄物運搬中継施設整備 0 % 新型コロナワクチ の増加となっ が減少するも

課税世帯及び均等割世帯 品等価格高騰緊急支援事業 助費は、 電 力 · ガス・ への給 食料

> より8381万円 の増加となった。 付並びにこども加算給付)

公園フェンス等改修工事及び町 地下埋設物解体撤去工事、 等により1億2 域環境衛生組合への負担金の 道改良工事等) (29・3%) の増加となった。 、旧美化センター跡地における 補助費は、 通建設費は、 山辺・県北西部 925万 単独事業 広

円 (▲49:9%) が 設等基金積立金に積立を行った 教育・文化振興基金及び公共施 なかったため、 積立金では、 前年度のような基金創設等 財政調整基 の減少となっ 1億421万 金

〇令和5年度一般会計の決算

- 実質収支額 4億3221万円
- 単年度収支 8776万円
- 実質単年度収支 億3835万円

支、 令和5年度決算は、 実質単年度収支ともに黒字 単年度収

0 %

なった。 04万円 . 8 % の増により48 の増加と 中央 費 円 増

決した。

決算審査特別委員会

特別会計等

委員長 淺野 勉

た。 原案通り認定すべきものと決し 特別会計及び2企業会計決算を 9 審議の結果、 月 9 日 に 特別委員会を開 令和5年度 4

(全会一致認定)

となった。

定している。 係る建設事業で多額の起債を予 まれ、また、ごみ処理広域化に 増大及び町内公共施設の老朽化 への対応、 高は減少したものの、 に係る改修等で歳出増加が見込 基金残高は増加し、 社会保障関係経費の 地方債 物価 高騰 残

堅持しながら将来にわたり持続 可能な財政基盤の確立を図って 続き、歳入歳出の収支の均衡を ることが予測されるため、 依然として厳しい財政状況に そのため安堵町の財政状況は、 引き な

原案のとおり認定すべきものと 員の賛成で当委員会としては、 いくとの説明がなされた。 審議し、 採決の結果、委員全

委員会報告・議員派遣研修報告

【報告概要】

〇国民健康保険特別会計

歳入総額

歳出総額 9億761万2107円

実質収支額

8億9946万918円

815万1189円

〇介護保険特別会計 (保険事業)

歳出総額 歳入総額 8億2685万8513円

8億2685万7605円

実質収支額

9 0 8 円

〇後期高齢者医療特別会計

1億2993万3599円

歳入総額

歳出総額 1億2976万5199円

実質収支額

16万8400円

〇水道事業会計

(収益的収支)

事業収益

1億6834万4096

事業費用 1億7200万560

当年度純損失 316万6464円

> ※前年度繰越利益余剰金7億4 799万4393円を加える と利益剰余金は7億4482

> > ① 7月29日、

午後1時20分火災

約14時間の消火活

①再発防止策

防火訓練の

《質疑、応答後の整理事項

〇下水道事業会計

万7929円である。

鎮火した。

消防車両

収益的収支】 事業収益

3億2276万7531円

事業費用

2億2782万9157円

9493万8374円 当年度純利益

文教厚生常任委員会

委員長 松田 勝

を受けた。 対応について、 火災について、 9月1日に常任委員会を開催 重要文化財 現状及び今後の 説明員から説明 「中家住宅」の

報告概要

行っている。今後は更に広報 板の掲出、立ち入り検査を いる。文化財防火週間には看 に基づき防火活動を実施して

による周知活動を徹底してい

《主な質問》

①火災発生時の町の対応及び現

④今後は、文化庁、 くこととする。

奈良県文化

修復修繕計画が検討され、奈 財課、所有者の意向も含めて、

良県文化財課が主体となり検

③再発防止策を含めた今後の対 ②安堵町における野焼き条例

④中家住宅の復興

《回答》

③現在、防火対策ガイドライン

対応している。

はその条例を準用することで

②広域消防組合本部が定めてい 予防条例が制定されており、 動の末、翌日午前3時8分に 組合の組織団体である安堵町 再燃防止警戒を行った。出火 において、午前5時30分まで 防車両5台が対応に当たっ 合が現在調査中である。 原因については、広域消防組 奈良県広域消防組合火災 安堵町消防団員29名、消 鎮火以降も安堵町消防団 24台、西和警察14 広域消防約80名、 町の対応となる。 県文化財課が主体となり検討さ れる。その結論を受けての安堵 修復修繕計画が検討され、奈良 財課、所有者の意向も含めて、 ②中家住宅の復興 実施、広報活動の強化に努める。 今後は、文化庁、奈良県文化 防火設備の充実、

議員派遣研修報告

視察議員代表 福井保夫

ついて説明を受ける。 育学校開校までの経緯・ 7月17日、 王寺町で、 現状に 義務教

た教育を進めている。 もたちの心身の発達段階に応じ 9年生(発展期)に分け、子ど ~7年生 (充実期)・後期8~ 1~4年生(習得期)・中期5 【報告概要】 9年一貫の義務教育で、 前期

バル化への対応(英語教育の推 特色ある教育として、 グロ

の安堵町の対応となる。

討される。

その結論を受けて

瞳

ら部活動 間性と社会性の 学年交流で心の を活用し クトの推進 些)·「和 の 誇れる人間の育成 対 I C T 応 た個別 に (やわらぎ)」プロ 参加 プロ 活 (ふるさと王 用の推 等で 育成 教育 最 グラミ 適化 あ · 5年 進 る。 学習 豊 情 か 寺 グ教 Α な 報 を ジ 生 Ī か 異

ラムの る。 で9 ま た、 年 間 全教 成で指導 . の 職 系 統 員 方 的 が 法を つな な カリ がる 統 チュ す 指

も 重 住みたい町 して教育に 人で転 前1956 」な -堵 徒数は、 入が つ ていると思う。 で 増えてい で常に上位と も 力 を入れた 現在は2192 務 義務教育学校 教 る。 育学校開 い 理 い 由と う 又、 開 事 校

議 員派 遣 研修報告

校に向

ij

検

討

してほし

い

視察議 員 近 藤 晃

 \mathcal{O} ため、 \mathcal{O} 8 為の 月 7 $\dot{\Box}$ 専 東 京都 門 発酵に 家 の \mathcal{O} 小 泉研 よる ヒア ĺ リン 究室 お グ を

10月

 \Box

第2回議会だより編集部会

第3回

|議会だより編集部会

1917

(閉会)

視察した。

報告概要

別研究 から詳細な説明を受けた。 弘法人 弘法人 小泉研究所 小泉武夫氏、 員 野 発酵文 喜法氏、 |酵文化推 鎌 化 発酵学者 推進機 特定非 良氏、 特 定非 進 機 /営利 営利 の 構 構 ・文筆 3 氏 特 活 玾 活

推進機 議会」 であ 村が多数加入されている。 酵のまちづくりネッ る傍ら、 大学で客員教授として教鞭をと 小泉武夫氏は著名な発酵 Ŋ を主催され、 構理事 [児島大学をはじめ5つの Ν 東 PO法人 京農業大学名誉教 長として 県及び. | . ウ ー 発酵文化 「全国発 · ク 協 学 市 者

発酵の ての 意見 に取り 農村地帯で 展させる方法 させることも 0 から町おこしの目玉づくりは \mathcal{O} しいと思われる んできた発酵食品を基 仕 堆肥製造 原 であ 納豆等もともと地元 お ?特産品] 組み 組みを作 料生 つ ある 産 の 有意義であ 環 が 具 ح ا れ 境問題とリンク なら生ごみ堆肥 一般 体例 環境問題と ば が 大豆 全国 内に た地 的 安堵町 は ごであ 等) るとの 本に て特 酒、 が 初 域 取 0 内 Ŋ が 発 1) 味

> 間 1 では、 おられた。 例としては千 組 隣 となる可 み 発酵による町 では 2 となり、 5 8 0 0 □5000人の町 滋 万人の 賀 能 県 葉県神 性 農業による町 人が 高島市を挙げて も大いに おこしの成 来 .. 崎 来られ、 者が に催 が有名 ある。 あ おこ 功

5 ⊟

本会議

(一般質問)

6 ⊟

総務産業建設常任委員

17 日 5 日 議員派遣研修(王寺町) 遊水地底面利活用特別委員会

26 16 **月** 日日 議会運営委員会 議案事前説明会

9月 第3回定例会本会議

本会議 (一般質問) 般会計決算審査特別委員会 開会

文教厚生常任委員会 第1回議会だより編集部会 財政健全化計画報告会 特別会計等決算審査特別委員会 議会運営委員会

9日

11

傍聴しよう 安堵町議会

開会予定については、安堵町ホームページ https://www.town.ando.nara.jp/

『安堵町議会』において随時 掲示しております。

お問い合わせ/☎ 57-1511 (代表) (議会事務局: 内線522)

12 日 9 Ě

Ė

本会議 議会運営委員会 (閉会)

文教厚生常任委員会

11 月 12 15 日 22

事

の

予定

議会運営委員会 議案事前説明会

本会議 第4回定例会 (開会)

2 ⊟

月

編 集 議会だより編集部 電話 0743-57-1511 (代表) (議会事務局・内線522) FAX 0743-57-1526 Eメール: gikai-jimukyoku@town.ando.lg.jp